

かぬま フラッシュ

ホームの力をみせつける！

— リンク栃木ブレックスホームゲーム 鹿沼マザータウンDAY —



2月20日、バスケットボール男子日本リーグ（JBL）の試合が、フォレストアリーナで行われました。我らがブレックスは、三菱ダイヤモンドドルフィンズと対戦し、90対76で快勝！マザータウンでの意地を見せ、会場は興奮のるつぼと化しました。

オープニングセレモニーでは、鹿沼中央ミニバスケットボール部の紹介後、「さつきドリーマーズ」の演技が行われました。ハーフタイムショーには、佐藤市長とカヌマンが登場！ブレッシーのチアダンスに引けを取らないパフォーマンスで、会場を大いに盛り上げました。

スカイツリーで活性化

— 第3回東武日光沿線文化経済会議 —

鹿沼企業人の会が主催する「東武日光沿線サミット」が2月19日、ニューサンピア栃木で開かれました。

東武鉄道沿線に建設中の東京スカイツリーの開業が、2012年に予定される中、東武日光線が走る3市の佐藤信市長、鈴木俊美栃木市長、齋藤文夫日光市長が参加。タワーと連携した地域活性化を議論しました。また、高橋久雄墨田区・新タワー建設推進協議会長などが講演を行いました。

会場に詰め掛けた約200人の参加者は、3市長の夢のある期待感あふれる討論に、熱心に聴き入っていました。





小春日和にまちを探検“ふゆの楽市” — THE 楽市 in かぬま 開催 —

2月13日、まちなか交流プラザをメイン会場に、楽市が開催されました。メイン会場では、約50店舗が集結。手作り雑貨やお菓子、アート作品など会場いっぱいに並べられました。訪れた人たちは、気になる商品を手に取り、じっくりとお気に入りを見つけ出していました。また、クラフト制作やバルーンアート体験など子どもから大人まで楽しめる企画も人気を集めていました。

今年で2回目となるおひな様めぐりも同時開催され、約50カ所のお店や事業所が参加。訪れる人たちとおひな様を囲んで交流が生まれていました。

白銀の縁日

— 録事尊大祭 —

録事尊大祭が2月11日、下粕尾の常楽寺で行われました。今年はいいにく雪が降る中での縁日になりました。

鎌倉時代の名医・中野智玄（録事法眼）を祭っていて、雷様も訪れ、お灸をすえて病気を治したという伝説から、雷除け・子育て・厄除けのご利益があると知られています。

境内では、軽快なお囃子が鳴り響く中、甘酒が振る舞われ、4回の護摩法要が行われました。

多くの露店が参道に並び、大勢の参拝客と家族連れで、一日中にぎわっていました。



ますます深まる親子の絆

— ふれあいマスつり大会 —

北犬飼地区青少年育成市民会議が主催する恒例のマスつり大会が2月20日、植竹川で行われました。

自然に親しみ家族とのふれあいを深めることを目的に、親子連れや地域の人など約150人が参加しました。

川をせき止めて4カ所に区切り、マスを約50kg放流。スタートを合図に釣り糸を垂らすと、あちこちで竿の感触に元気のいい歓声があがりました。お昼には、焼きそばととん汁が振る舞われ、舌鼓を打ちました。

